

2021年11月24日

大阪府政記者会 様

同時提供先：大阪市政記者クラブ、大阪科学・大学記者クラブ

**お問い合わせ先**

大阪産業技術研究所 本部（和泉センター）  
顧客サービス部 渡辺・榮川

TEL：0725-51-2512

FAX：0725-51-2520

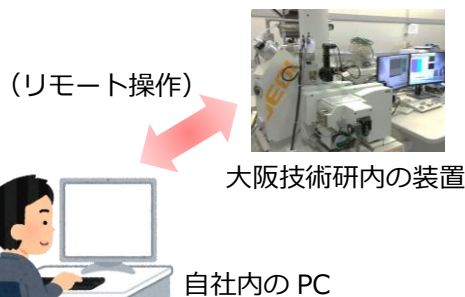
**全国公設試初！リモート分析装置使用サービス開始**

～第一弾としてリモート対応 FE-EPMA の装置使用を12月から開始します～

（地独）大阪産業技術研究所（略称：大阪技術研）は、コロナ禍に必要な中小企業支援として、全国公設試初となる遠隔操作による分析装置使用サービスを令和3年12月より開始し、利用者サービス向上に努めます。

**★リモート分析装置使用サービス**

大阪技術研ではお客様自身が高度な分析機器を使用しているだけ、「装置使用」業務を行っています。通常は装置を設置している大阪技術研に来所していただくかなくてはなりません。本サービスではインターネット回線を介したリモート操作によって会社等に居ながらにして大阪技術研の装置を使用していただけです。コロナ禍で接触の機会を減らすのに有用なことはもちろん、遠方の利用者にも積極的に弊所の機器をご利用いただきたいと考えています。



内

**★リモート操作第一弾は、電界放出形電子プローブマイクロアナライザ（FE-EPMA）**

EPMA はミクロの領域で元素分析できる装置で、新材料や新製品の開発あるいは評価において欠かせない装置です。大阪技術研では、一般の EPMA よりもさらに高性能な FE-EPMA 装置を保有しています。

**★報道機関向けリモート操作実演見学会の開催（12/3（金）14時、森之宮センター）**

報道機関の方を対象とした装置のリモート操作の実演見学会を以下の通り開催いたします。

◇日時：令和3年12月3日（金）14:00に、森之宮センター正面玄関にお集り下さい。

参加を希望される報道機関の方は、下に記載のお問い合わせ先までお知らせ下さい。

（裏面は FAX 送付状となっています。）

容

**★分析装置使用方法習得のための技術講習会開催（参加費無料、オンライン）**

本サービスの利用にあたっては、予め装置の紹介及び使用方法を習得いただくための技術講習会（参加費無料）の受講が必要です。12月には、以下の日程で開催しますので関心ある企業は奮ってご参加ください。（令和4年1月以降の予定は随時 Web サイト上でお知らせします）

○令和3年12月9日（木）（1回目）10:00～11:30 （2回目）14:00～15:30

○令和3年12月23日（木）（1回目）10:00～11:30 （2回目）14:00～15:30

**★リモート操作第二弾として、走査電子顕微鏡（SEM）も準備中**

SEM は、試料の表面形状を高い倍率で観察し、分析するための電子顕微鏡です。令和3年度内にはリモート操作第二弾として、SEM も遠隔操作対応できるよう準備中です。

**○お問い合わせ先**

地方独立行政法人大阪産業技術研究所（受付時間 平日 9:00～12:15、13:00～17:30）

本部・和泉センター 顧客サービス部 渡辺 電話 0725-51-2512 FAX 0725-51-2520

関連  
HP

地方独立行政法人大阪産業技術研究所  
<https://orist.jp/>（top ページ）  
[https://orist.jp/kouhou/press\\_release/211124.html](https://orist.jp/kouhou/press_release/211124.html)  
 （プレスリリースページ）

関連  
資料

ホームページ QR コード





**FAX 0725-51-2520**

※弊所へのご連絡は、電話、メール、FAX のいずれでも結構です。

## FAX 送付状

宛先: 大阪産業技術研究所 和泉センター  
顧客サービス部 渡辺

FAX: 0725-51-2520

電話: 0725-51-2512

件名 リモート操作の実演見学会について

日付:

リモート操作の実演見学会（会場：森之宮センター）の詳細をご連絡する宛先を下記にご記入下さい。

貴社名

部署名

ご氏名

お電話

メール